

２０２１年 関東東北産業保安監督部東北支部 管内の液化石油ガス一般消費者等事故について

関東東北産業保安監督部東北支部 保安課

２０２１年（令和３年）に発生した「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（以下、「液石法」という。）」に係る事故（以下「ＬＰガス事故」という。）の発生状況は以下のとおりです。
なお、ＬＰガス事故は、高圧ガス保安法（液化石油ガス保安規則）に基づき報告されます。

〈 全国のＬＰガス事故発生状況 〉

- ・全国におけるＬＰガス事故件数は、２０１０年以降、１４０件（２０１６年）から２６０件（２０１２年）の間で推移した。
- ・２０２１年の事故件数は２２０件で、前年比で２２件増加した。これは、他工事業業者起因の事故と雪害事故の増加が影響している。
- ・死亡者数は１人であり、前年と同数となった。負傷者数は２１人で、前年比で８人減少した。なお、負傷者数については、７年連続で減少しており、液石法が施行されて以降、最も少ない人数となった。
- ・ＣＯ中毒事故は、液石法施行後初の０件となった２０１９年から３年連続で０件となった。

（表－１・図－１参照）

〈 東北支部管内のＬＰガス事故発生状況 〉

- ・東北支部管内におけるＬＰガス事故件数は、２０１０年以降、１１件（２０２０年）から５０件（２０１２年）で推移した。なお、２０１２年は、大雪による雪害事故が多発し５０件の事故のうち３２件が雪害事故であった。
- ・２０２１年の事故件数は２０件で、前年比で９件増加した。これは、雪害事故の増加が影響している。
- ・死亡数は１人であり、前年と同数となった。負傷者数は０人で、前年比で１９人減少した。
- ・ＣＯ中毒事故は２０１７年以降５年連続で発生していない。
- ・原因者別に見ると、前年にはなかった「雪害」による事故が、１２件（６０％）と最多であり、「販売事業者等」による事故が３件（１５％）、「一般消費者等」による事故が２件（１０％）、「他工事業業者」による事故が１件（５％）、その他が２件（１０％）となっている。
- ・現象別に見ると、「漏えい」が１８件と全体の９０％を占め、「漏えい爆発」と「漏えい爆発・火災」が各１件（各５％）となっている。

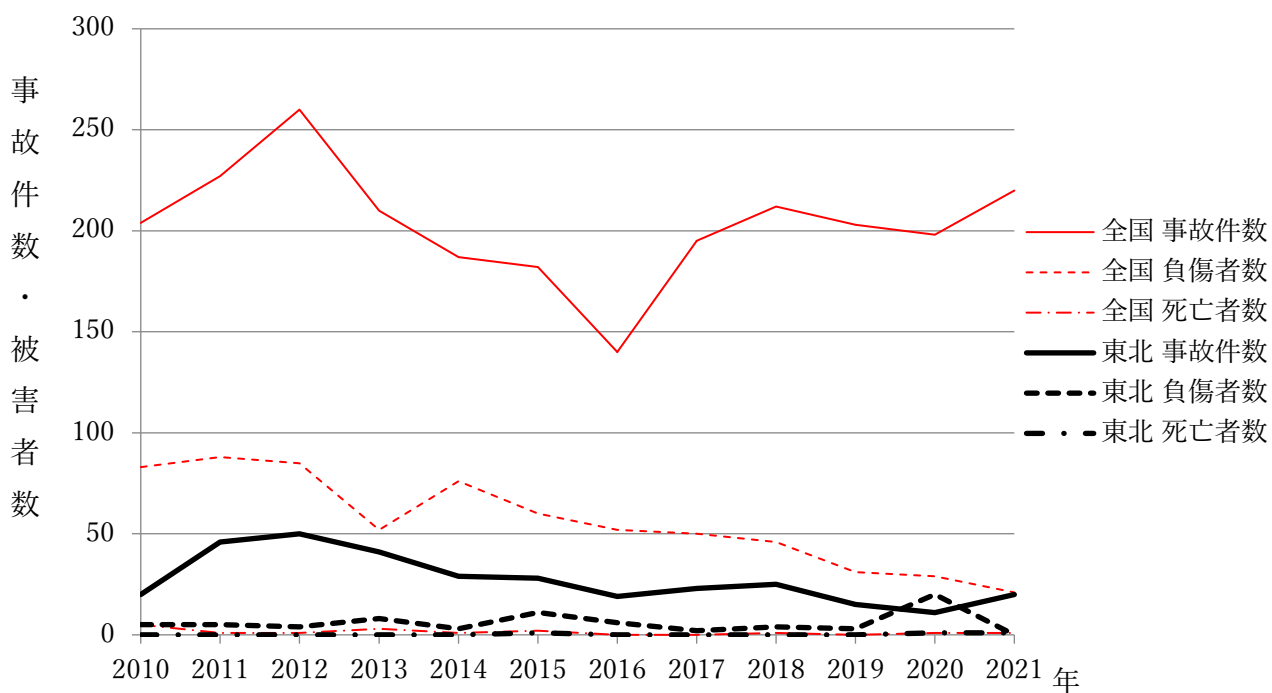
（表－１・図－１・表－２参照、事故の概要は表－３のとおり）

表－１ 年別事故発生件数・被害者数の推移

		2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
全国	事故件数	204	227	260	210	187	182	140	195	212	203	198	220
	負傷者数	83	88	85	52	76	60	52	50	46	31	29	21
	死亡者数	5	1	1	3	1	2	0	0	1	0	1	1
東北	事故件数	20	46	50	41	29	28	19	23	25	15	11	20
	負傷者数	5	5	4	8	3	11	6	2	4	3	19	0
	死亡者数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1

注：ＣＯ中毒事故及び同事故の症者を含む。

図－１ 年別事故件数・被害者数の推移



表－２ 2021年のＬＰガス事故発生状況（東北支部管内）

【 原因者別 】

原因者別	件数	割合
販売事業者等(設備工事含む)	3	15 %
他工事業者	1	5 %
一般消費者等	2	10 %
雪害	12	60 %
その他	2	10 %
合計	20	100 %

【 現象別 】

現象別	件数	割合
漏えい	18	90 %
漏えい爆発	1	5 %
漏えい火災	0	0 %
漏えい爆発・火災	1	5 %
ＣＯ中毒	0	0 %
合計	20	100 %

表－３ ２０２１年のＬＰガス事故概要（東北支部管内）

No.	月日	発生市町村	現象 被害状況	原因者	事故原因	事故概要
1	1/4	岩手県 一関市	漏えい	雪害	落雪による調整器の損傷	一般住宅において、こんろが点火しない旨連絡を受けた販売事業者が現場に出動したところ、自動切替式調整器と容器との接続口が折損し、LP ガスの漏えいを確認した。
2	1/4	山形県 山形市	漏えい	雪害	落雪による調整器の損傷	一般住宅において、屋根から落雪が発生し、下にあった調整器に接触し、容器と調整器の接続部が破損したことにより LP ガスが漏えいしたもの。消費者が落雪の音に気づき、ガスの漏えい音を確認したため、容器バルブを閉止した。
3	1/13	岩手県 北上市	漏えい	雪害	落雪による調整器の損傷	一般住宅において、販売事業者が検針時に供給設備を点検したところ、自動切替式調整器と供給管の接続部が折損し、予備側に接続されていた 20kg 容器のガスが全量放出されていることを確認した。
4	1/14	秋田県 羽後町	漏えい爆発・火災 死者 1 名 物損：全焼 2 棟他	雪害	詳細不明	一般住宅において、屋根の雪下ろし又は落雪等、何らかの原因によって供給設備の一部が破損し、漏えいした LP ガスが雪に囲まれた家屋の周辺や床下に滞留し、何らかの着火源に引火し爆発し、火災に至ったもの。軒下には 3m 以上の高さで雪が堆積していたため、供給設備が雪に埋設した状態であったことが推定されるが、実際にどのような状態になっていたかは不明とのこと。
5	1/16	宮城県 仙台市	漏えい	販売事業者等	供給管継手部のパッキンの経年劣化	共同住宅において、通行人からガス臭がするとの連絡を受けた販売事業者及び消防が現場に出動したところ、付近でガス臭がしたことから、販売事業者が供給設備をガス検知器・発泡検査液で検査したところ、自動切替式調整器接続部ユニオン部分からの漏えいを確認したため、容器バルブを閉止し漏えいを停止させた。
6	1/16	福島県 郡山市	漏えい	他工事業者	他工事業者による隠ぺい供給管の損傷	一般住宅において、消費者より庭先からガス臭がする旨連絡を受けた販売事業者が現場に出動したところ、ガス臭を確認したことから、先日実施したとされる除染作業に伴う杭打ち及び掘削作業箇所を掘削したところ、ガス管に直径 40mm の穴が空いていることを確認したため、応急措置及びガス管の交換作業を行った。

No.	月日	発生市町村	現象 被害状況	原因者	事故原因	事故概要
7	1/27	岩手県 一関市	漏えい	雪害	落雪による調整器の損傷	一般住宅において、屋根から落雪があったため屋外へ出たところ、ガスの抜ける音と臭いがしており、また自動切替式調整器の破損を確認した。連絡を受けた販売事業者が現場に出動し確認したところ、容器バルブと調整器の接続口が折れており、設置されている 20kg1/27 容器 2 本の内 1 本が完全に漏えいしていることを確認した。
8	1/27	岩手県 一関市	漏えい	雪害	落雪による高圧ホースの損傷	一般住宅において、14 時ごろ屋根から落雪があり、同日夕方、こんろの火が点かなかったことから消費者が建物内部及び周辺を点検したところ、高圧ホースが容器から外れていることを発見し、容器バルブを閉止した。翌日、消費者より連絡を受けた販売事業者が現場に出動し確認したところ、容器バルブと連結用高圧ホースの接続口付近が破損しており、設置されている 20kg 容器 3 本の内 2 本が完全に漏えいしていることを確認した。
9	1/27	岩手県 盛岡市	漏えい	雪害	落雪による高圧ホースの損傷	共同住宅において、2 階の屋根から落雪し、50kg 容器 4 本のうち 1 本に接触したことで高圧ホースが破損しガスが漏えいした。消費者が容器バルブを閉止し警察に通報した。その後、警察から連絡を受けた関連協会職員が現場に到着し、4 本の容器のバルブを全て閉止した。
10	1/27	秋田県 横手市	漏えい	雪害	積雪荷重による調整器の損傷	一般住宅において、台所のガス漏れ警報器が鳴動しガス臭がすることを確認した消費者が、雪に埋まれた状態の容器付近からガスが漏えいしていることを確認したため、2 本設置された容器のうち 1 本の容器バルブを閉止した。しかし、もう 1 本の容器の容器バルブが閉止できず、漏えいが継続していたため消防に通報し、消防及び販売事業者により閉止がなされた。
11	2/7	秋田県 湯沢市	漏えい	雪害	隣家の住人の雪下ろしによるガスメーターユニオンの損傷	一般住宅において、隣家の住人が屋根のつらら落としを行った際に、誤って当該住宅のガスメーターに氷塊を直撃させた。隣家の住人がガスメーター付近の漏えいを発見し、消防へ通報した。通報を受けた消防隊員が容器バルブを閉止し漏えいを止めるとともに、販売事業者に連絡した。

No.	月日	発生市町村	現象 被害状況	原因者	事故原因	事故概要
12	2/8	山形県 大石田町	漏えい	雪害	落雪による調整器の損傷	一般住宅において、消費者よりガス臭がするとの連絡を受けた保安機関より、連絡を受けた販売事業者が現場に出動したところ、供給設備が雪で埋没していたため、除雪した。除雪後現場を確認したところ、調整器と容器バルブとの接続部が破損しガスが漏えいしていることを確認した。
13	2/15	山形県 大石田町	漏えい	雪害	積雪荷重による調整器の損傷	一般住宅において、消費者より調整器が折損しガス臭があるとの連絡を受けた保安機関より、連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、供給設備周りの除雪作業を行ったところ、調整器接続部の折損を確認した。
14	3/8	山形県 村山市	漏えい	雪害	積雪荷重による配管の損傷	一般住宅において、消費者にガスが出ないとの連絡を受けた販売事業者が現場に出動しマイコンメーターを確認したところ、「継続使用時間オーバー遮断」の表示があった。漏えい検査を実施し、圧力が確認できなかったため、除雪作業を行い配管を確認したところ、雪で埋まっていた配管横引き継手部の損傷を確認した。
15	3/25	秋田県 横手市	漏えい	その他 (器具等メーカー)	調整器の故障	共同住宅において、ガス臭に気付いた近隣住民が消防に通報し、消防は供給元ではない現場近くの販売事業者に協力を依頼した。協力の依頼を受けた販売事業者が現場に出動し、バルク貯槽の取出弁を閉止したところ、漏えいが止まった。この際、バルク貯槽の二段式一体型調整器からガスが漏えいしていたことを確認した。
16	5/27	福島県 郡山市	漏えい	一般消費者等	外壁の落下による高圧ホースの損傷	共同住宅において、消費者から「容器置場からシューっと音がしてガス臭い」との連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、ガスが漏えいしていることを確認したため、直ぐに容器バルブを閉止した。その後、その他の配管も点検し、漏えいがない事を確認した後、損傷した高圧ホースを交換し接続部より漏えいがない事を確認した。
17	6/16	岩手県 久慈市	漏えい	その他 (不明)	切り付けによる高圧ホースの損傷	飲食店において、鉄道会社職員がガス臭及びガス漏れ音に気付き、消費者である改札脇の飲食店店主に連絡し、当該消費者が容器バルブを閉栓した。

No.	月日	発生市町村	現象 被害状況	原因者	事故原因	事故概要
18	7/6	宮城県 角田市	漏えい	販売事業者等	高圧ホースの接続不良	工場において、消費者から容器付近でガス臭がする旨連絡を受けた販売事業者が現場に到着し、容器バルブと高圧ホースの接続部からの漏えいを確認したため、バルブの閉栓により漏えいを停止しようとするも、漏えいは停止できなかった。その後、別の担当者が現場に到着し、改めて状況を確認したところ、連結ホースで接続している別の容器からガスが流れ込んでいるのを確認したため、その容器のバルブを閉栓したところ、漏えいが停止した。担当者が漏えいの発生していた容器のＯリングを交換し、漏えい検知器で検査し漏えいが停止していることを確認した。
19	7/29	秋田県 にかほ市	漏えい爆発 物損あり	一般消費者等	金属フレキシブルホースの損傷	共同住宅において、消費者が入浴準備のためBF式風呂釜で追い炊き点火し、浴室折戸を閉めた状態で待っていると爆発し、折戸の左側上部のガラスが破損した。消費者が販売事業者に連絡するが留守番電話であり、連絡がとれなかった。翌日、消費者が再度販売事業者に連絡し、販売事業者が現場に出動後、浴室折戸ガラスの破損状況から爆発があったことを確認し、消費者宅のガスメーター手前にある供給管の中間ガス栓を締め、LPガスの供給を停止した。その後、金属フレキシブルホースを取り外して回収し、漏えい試験実施したところ、蛇腹部分に亀裂を発見した。
20	12/27	岩手県 盛岡市	漏えい	販売事業者等	経年劣化による中間ガス栓の緩み	共同住宅において、消費者からガス臭いとの連絡を受けた都市ガス事業者が現場に出動し設備を検知液で検査したところ、メーターの中間ガス栓付近から泡が発生したため、容器バルブを閉止してガスを遮断した結果ガス臭がなくなった。その後連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、中間ガス栓を交換後、気密試験を行って漏えいがないことを確認してガスの使用を再開させた。